

2020年8月作成

# 安定性試験 (加速試験,長期保存試験)

## プレガバリン OD 錠 50mg「日医工」

本品につき加速試験(40°C,75%RH,6ヵ月)及び長期保存試験(25°C,60%RH,1年)を行った結果,プレガバリン OD 錠 50mg「日医工」は通常の市場流通下において 2年間安定であることが推測された。

### 1. 加速試験

試験実施期間:2018/1/4~2018/7/25 ●保存包装:PTP包装(最終包装形態)

保存条件:加速試験(40℃±1℃,75%RH±5%RH)

測定項目:性状,確認試験,純度試験,製剤均一性試験,崩壊性試験,溶出試験,定量試験

測定時期:開始時, 1, 3, 6ヵ月

ロット番号: PRE50OD1-1, PRE50OD1-2, PRE50OD1-3

(最小值~最大值)

試験項目	ロット	保存期間				
<規格>	番号	開始時	1ヵ月	3ヵ月	6カ月	
性状 n=3	PRE50OD1-1 PRE50OD1-2 PRE50OD1-3	適合	適合	適合	適合	
確認試験 (HPLC) n=3	PRE50OD1-1 PRE50OD1-2 PRE50OD1-3	適合	適合	適合	適合	
純度試験(HPLC) n=3 <※1>	PRE50OD1-1 PRE50OD1-2 PRE50OD1-3	適合	適合	適合	適合	
製剤均一性試験(%) (含量均一性試験) n=3 <15.0%以下>	PRE50OD1-1 PRE50OD1-2 PRE50OD1-3	$2.68 \sim 4.08$ $2.71 \sim 6.48$ $1.96 \sim 4.89$	_	_	$2.64 \sim 4.41$ $3.21 \sim 4.03$ $3.45 \sim 5.26$	
崩壊性(秒) n=18 <60 秒以内>	PRE50OD1-1 PRE50OD1-2 PRE50OD1-3	$17\sim25$ $16\sim24$ $17\sim24$	$16\sim24$ $18\sim23$ $19\sim27$	$15\sim22$ $16\sim27$ $16\sim23$	$16\sim25$ $15\sim24$ $19\sim26$	
溶出性(%) n=18 <15分,85%以上>	PRE50OD1-1 PRE50OD1-2 PRE50OD1-3	$93.3 \sim 98.8$ $94.1 \sim 99.8$ $94.9 \sim 100.4$	$96.3 \sim 101.6$ $95.5 \sim 102.9$ $95.9 \sim 101.0$	$95.1 \sim 103.5$ $95.7 \sim 102.3$ $96.0 \sim 102.7$	$94.6 \sim 101.6$ $96.1 \sim 105.9$ $93.9 \sim 100.1$	
含量 (%) **2 n=3 <95.0~105.0%>	PRE50OD1-1 PRE50OD1-2 PRE50OD1-3	$99.91 \sim 101.52$ $99.02 \sim 101.92$ $99.69 \sim 101.48$	$99.12 \sim 100.21$ $99.36 \sim 100.10$ $98.85 \sim 99.34$	$98.39 \sim 101.12$ $99.90 \sim 100.66$ $98.44 \sim 99.34$	$98.87 \sim 99.84$ $99.21 \sim 100.50$ $98.81 \sim 100.03$	

※1:RRT 約5.32 の類縁物質: 0.3%以下,左記以外の個々の類縁物質: 0.2%以下,左記以外の総類縁物質: 0.3%以下

, 総類縁物質: 0.5%以下

※2:表示量に対する含有率(%) -:未実施

### ●保存包装:バラ包装(最終包装形態)

保存条件:加速試験(40℃±1℃,75%RH±5%RH)

測定項目:性状,確認試験,純度試験,製剤均一性試験,崩壊性試験,溶出試験,定量試験

測定時期:開始時, 1, 3, 6ヵ月

ロット番号: PRE50OD1-1, PRE50OD1-2, PRE50OD1-3

(最小值~最大值)

試験項目	ロット	保存期間				
<規格>	番号	開始時	1ヵ月	3ヵ月	6 カ月	
性状 n=3	PRE50OD1-1 PRE50OD1-2 PRE50OD1-3	適合	適合	適合	適合	
確認試験 (HPLC) n=3	PRE50OD1-1 PRE50OD1-2 PRE50OD1-3	適合	適合	適合	適合	
純度試験(HPLC) n=3 <※1>	PRE50OD1-1 PRE50OD1-2 PRE50OD1-3	適合	適合	適合	適合	
製剤均一性試験 (%) (含量均一性試験) n=3 <15.0%以下>	PRE50OD1-1 PRE50OD1-2 PRE50OD1-3	$2.68 \sim 4.08$ $2.71 \sim 6.48$ $1.96 \sim 4.89$	_		$2.80 \sim 3.34$ $2.71 \sim 4.12$ $3.50 \sim 5.11$	
崩壊性(秒) n=18 <60 秒以内>	PRE50OD1-1 PRE50OD1-2 PRE50OD1-3	$17\sim25$ $16\sim24$ $17\sim24$	$17\sim23$ $18\sim24$ $20\sim25$	$17\sim23$ $14\sim22$ $13\sim24$	$19\sim24$ $20\sim28$ $22\sim28$	
溶出性(%) n=18 <15分,85%以上>	PRE50OD1-1 PRE50OD1-2 PRE50OD1-3	$93.3 \sim 98.8$ $94.1 \sim 99.8$ $94.9 \sim 100.4$	$95.1 \sim 103.2$ $97.6 \sim 102.4$ $95.8 \sim 102.3$	$95.8 \sim 101.4$ $96.3 \sim 104.5$ $95.4 \sim 104.5$	$95.6 \sim 99.9$ $95.0 \sim 102.8$ $94.8 \sim 101.5$	
含量 (%) **2 n=3 <95.0~105.0%>	PRE50OD1-1 PRE50OD1-2 PRE50OD1-3	$99.91 \sim 101.52$ $99.02 \sim 101.92$ $99.69 \sim 101.48$	$99.70 \sim 101.43$ $100.29 \sim 101.57$ $99.76 \sim 100.56$	$98.58 \sim 99.80$ $99.59 \sim 100.01$ $99.20 \sim 100.70$	98.70~99.96 99.94~100.44 99.64~100.49	

※1:RRT 約 5.32 の類縁物質:0.3%以下,左記以外の個々の類縁物質:0.2%以下,左記以外の総類縁物質:0.3%以下,総類縁物質:0.5%以下

※2:表示量に対する含有率 (%) —:未実施

### 2. 長期保存試験

試験実施期間:2018/1/4~2019/1/30

●保存包装:PTP 包装(最終包装形態)

保存条件:長期保存試験(25°C±2°C,60%RH±5%RH)

測定項目:性状,確認試験,純度試験,製剤均一性試験,崩壊性試験,溶出試験,定量試験

測定時期:開始時, 3, 6, 9, 12 ヵ月

ロット番号: PRE50OD1-1, PRE50OD1-2, PRE50OD1-3

(最小值~最大值)

試験項目	ロット	保存期間					
<規格>	番号	開始時	3 ヵ月	6 ヵ月	9ヵ月	12 ヵ月	
性状 n=3	PRE500D1-1 PRE500D1-2	適合	適合	適合	適合	適合	
確認試験 (HPLC) n=3	PRE50OD1-3 PRE50OD1-1 PRE50OD1-2 PRE50OD1-3	適合	適合	適合	適合	適合	
純度試験(HPLC) n=3 <※1>	PRE50OD1-1 PRE50OD1-2 PRE50OD1-3	適合	適合	適合	適合	適合	
製剤均一性試験(%) (含量均一性試験) n=3 <15.0%以下>	PRE50OD1-1 PRE50OD1-2 PRE50OD1-3	$2.68 \sim 4.08$ $2.71 \sim 6.48$ $1.96 \sim 4.89$	_	_	_	$2.96 \sim 4.24$ $3.50 \sim 4.70$ $2.40 \sim 4.26$	
崩壊性(秒) n=18 <60 秒以内>	PRE50OD1-1 PRE50OD1-2 PRE50OD1-3	$17\sim25$ $16\sim24$ $17\sim24$	$16\sim22$ $17\sim21$ $17\sim22$	$15\sim21$ $16\sim21$ $18\sim22$	$15\sim21$ $16\sim22$ $18\sim23$	$15\sim22$ $16\sim22$ $18\sim24$	
溶出性(%) n=18 <15分,85%以上>	PRE50OD1-1 PRE50OD1-2 PRE50OD1-3	$93.3 \sim 98.8$ $94.1 \sim 99.8$ $94.9 \sim 100.4$	95.6~100.8 94.1~100.6 96.1~100.0	$94.9 \sim 99.9$ $94.7 \sim 102.3$ $95.7 \sim 99.3$	$95.5 \sim 100.8$ $95.6 \sim 100.5$ $95.2 \sim 100.1$	93.4~98.9 96.0~102.0 94.8~101.8	
含量 (%) **2 n=3 <95.0~105.0%>	PRE50OD1-1 PRE50OD1-2 PRE50OD1-3		$99.38 \sim 101.36$ $100.06 \sim 101.80$ $99.02 \sim 100.30$			$99.65 \sim 100.94$ $100.19 \sim 101.54$ $100.09 \sim 100.17$	

%1:RRT 約 5.32 の類縁物質:0.3%以下,左記以外の個々の類縁物質:0.2%以下,左記以外の総類縁物質:0.3%以下,総類縁物質:0.5%以下

※2:表示量に対する含有率(%) —:未実施

●保存包装:バラ包装(最終包装形態)

保存条件:長期保存試験  $(25^{\circ}C\pm 2^{\circ}C, 60^{\circ}RH\pm 5^{\circ}RH)$ 

測定項目:性状,確認試験,純度試験,製剤均一性試験,崩壊性試験,溶出試験,定量試験

測定時期:開始時, 3, 6, 9, 12ヵ月

ロット番号: PRE50OD1-1, PRE50OD1-2, PRE50OD1-3

(最小值~最大值)

試験項目	ロット	保存期間				
<規格>	番号	開始時	3ヵ月	6 ヵ月	9ヵ月	12 ヵ月
性状 n=3	PRE50OD1-1 PRE50OD1-2 PRE50OD1-3	適合	適合	適合	適合	適合
確認試験 (HPLC) n=3	PRE50OD1-1 PRE50OD1-2 PRE50OD1-3	適合	適合	適合	適合	適合
純度試験(HPLC) n=3 <※1>	PRE50OD1-1 PRE50OD1-2 PRE50OD1-3	適合	適合	適合	適合	適合
製剤均一性試験 (%) (含量均一性試験) n=3 <15.0%以下>	PRE50OD1-1 PRE50OD1-2 PRE50OD1-3	$2.68 \sim 4.08$ $2.71 \sim 6.48$ $1.96 \sim 4.89$	_	_	_	$2.65\sim5.68$ $3.50\sim3.93$ $3.70\sim4.13$
崩壊性(秒) n=18 <60 秒以内>	PRE50OD1-1 PRE50OD1-2 PRE50OD1-3	$17\sim25$ $16\sim24$ $17\sim24$	$15\sim21$ $12\sim21$ $18\sim23$	$16\sim22$ $17\sim23$ $18\sim23$	$16\sim23$ $16\sim22$ $18\sim23$	$16\sim25$ $15\sim21$ $17\sim22$
溶出性(%) n=18 <15分,85%以上>	PRE50OD1-1 PRE50OD1-2 PRE50OD1-3	$93.3 \sim 98.8$ $94.1 \sim 99.8$ $94.9 \sim 100.4$	$94.7 \sim 102.0$ $94.6 \sim 100.7$ $95.2 \sim 100.4$	$94.3 \sim 100.8$ $95.0 \sim 101.3$ $95.1 \sim 101.0$	$94.8 \sim 101.0$ $95.4 \sim 103.3$ $95.7 \sim 100.9$	$94.1 \sim 100.9$ $93.9 \sim 103.1$ $95.6 \sim 101.5$
含量 (%) **2 n=3 <95.0~105.0%>		$99.91 \sim 101.52$ $99.02 \sim 101.92$ $99.69 \sim 101.48$		$100.70\sim101.77$	99.28~100.47	$99.68 \sim 100.50$ $101.16 \sim 103.04$ $100.62 \sim 100.78$

%1:RRT 約 5.32 の類縁物質:0.3%以下,左記以外の個々の類縁物質:0.2%以下,左記以外の総類縁物質:0.3%以下,総類縁物質:0.5%以下

※2:表示量に対する含有率(%) —:未実施

本品の一定の流通期間中における安定性を確認するため、平成3年2月15日薬審第43号「医薬品の製造(輸入)承認申請に際して添付すべき安定性試験成績の取扱いについて」に準拠して、安定性試験の結果から、定量法について検討した。その結果、平成15年6月3日医薬審発第0603004号「安定性データの評価に関するガイドラインについて」の「長期データ及び加速データが経時的な変化及び変動をほとんど示さない場合」に該当すると考えられたことから、長期保存試験のデータがカバーする期間の2倍まで、かつ長期保存試験12箇月を超えない期間として、24ヵ月(12ヵ月+12ヵ月)までの外挿が可能と判断し、使用期限は24ヵ月とした。